

授業科目名	授業形態	単位数	担当教員名
子ども学ゼミ D	単位認定・必修	1	田中 麻紀子

【ディプロマポリシーとの関連】

<技能・活動的領域(技能・表現)>

5. 子どもの感性や個性を大切に育てるための保育に関する(音楽・造形・体育など)の実践力を身につけている。
6. 子ども学ゼミや実習指導によって習得した技能を保育・教育の現場に用いることができる。

【授業のテーマ及び到達目標】

テーマ: パネルシアターをつくらう(オリジナル作品に挑戦!)

保育の現場で使用することのできるパネルシアターを作成する。また、実習や保育者になってから活用できる知識と技術を身につける。

- ・自分のアイデアを生かしたパネルシアターを考えることができる。
- ・作ったパネルシアターを活用することができる。

【授業の概要】

パネルシアターについて学び、作成する。また出来上がったものを使ってどのように演じると子どもの興味や関心をひくことができるのかを考える。同時に、演じるための台本作りも行う。

【全体の授業計画・内容】

1. ゼミ説明会

2. パネルシアターについて・パネルシアター作成計画

事前学修課題: パネルシアターについて調べる。【0. 5時間】

事後学修課題: どのような作品にするかを考える。【0. 5時間】

3. パネルシアターの作成(下絵を描く)

事前学修課題: 下絵に必要なものを準備する。【0. 5時間】

事後学修課題: 授業内にできなかったことを次の授業までに済ませる。【1. 0時間】

4. パネルシアターの作成(下絵を仕上げる)

事前学修課題: 下絵に必要なものを準備する。【0. 5時間】

事後学修課題: 授業内にできなかったことを次の授業までに済ませる。【1. 0時間】

5. パネルシアターの作成(色を塗る)

事前学修課題: 色塗りに必要なものを準備する。【0. 5時間】

事後学修課題: 授業内にできなかったことを次の授業までに済ませる。【1. 0時間】

6. パネルシアターの作成(色塗りを仕上げる)

事前学修課題: 色塗りに必要なものを準備する。【0. 5時間】

事後学修課題: 授業内にできなかったことを次の授業までに済ませる。【1. 0時間】

7. パネルシアターの作成(縁取りをする)

事前学修課題: 縁取りをするのに必要なものを準備する。【0. 5時間】

事後学修課題: 授業内にできなかったことを次の授業までに済ませる。【1. 0時間】

8. パネルシアターの作成(切り取る)

事前学修課題: 作成に必要なものを準備する。【0. 5時間】

事後学修課題:授業内にできなかったことを次の授業までに済ませる。【1.0時間】
9. パネルシアターの作成(仕上げをする) 事前学修課題:仕上げに必要なものを準備する。【0.5時間】 事後学修課題:授業内にできなかったことを次の授業までに済ませる。【1.0時間】
10. 台本作り 事前学修課題:台本づくりに必要なものを準備する。【0.5時間】 事後学修課題:授業内にできなかったことを次の授業までに済ませる。【1.0時間】
11. 演じる練習(個人練習) 事前学修課題:演じ方のプランを考える。【1.0時間】 事後学修課題:スムーズに演じられるよう、練習をする。【1.0時間】
12. 演じる練習(グループワーク) 事前学修課題:演じ方のプランを考える。【1.0時間】 事後学修課題:アドバイスをもとに演じ方の見直しを行う。【1.0時間】
13. 発表(第1グループ) 事前学修課題:スムーズに演じられるよう、練習する。【1.0時間】 事後学修課題:他の学生の発表を参考に練習する。【1.0時間】
14. 発表(第2グループ) 事前学修課題:スムーズに演じられるよう、練習する。【1.0時間】 事後学修課題:他の学生の発表を参考に練習する。【1.0時間】
15. ふりかえり 事前学修課題:演じてみてどのように感じたか等を振り返る。【0.5時間】 事後学修課題:全てを振り返り、今後につないでいく。【0.5時間】
【学習のあり方】 学習のあり方:作成に集中し、期限までに仕上げる。
【成績評価】 発表・提出物(50%)、受講態度(50%)で、総合的に評価する。
【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】 実践・提出物に対し、コメントをする
【テキスト】 特に使用せず、授業内に資料を配布する。
【参考文献】 授業時に紹介する。
【実務経験の有無】 幼稚園教諭、主任としての実務経験を生かし、作ったパネルシアターをすぐに使うことができるような授業を行う。